

マイコンロボットの製作とロボットコンテスト

講座概要

2019年8月7日（水）、8日（木）の2日間、豊田高専 電気電子工学実験室において、電気・電子システム工学科の教員、技術職員及び現役5年生による公開講座「マイコンロボットの製作とロボットコンテスト」が開催されました。

本講座は、中学生を対象とした講座です。ロボットコンテストの競技はロボット相撲です。LEGO ブロックを使用してロボットを製作するだけでなく、プログラミングをすることで自分たちのアイデア通りにロボットを動作させる体験型の講座を行いました。本講座は大変人気のある講座で、今年も定員30人を超える50人近くの応募がありました。

8月7日

7日は、最初に電気・電子システム工学科の説明を受け、その後ロボットの製作及びプログラムの基礎を学びました。受講生はチームのメンバーとアイデアを出し合いそれを実現するべく熱心にロボット製作やプログラムに取り組んでいました。例年通り、受講生の独創的なアイデアに教職員も驚かれました。

8月8日

8日は、作製したロボットを使って、ロボットコンテスト（相撲）を行いました。アイデアを上手に実現した独創的なロボット同士の戦いで大いに盛り上がりました。相手のある競技なので勝ち負けはありますが、全員の受講生が楽しんでいただいていたように感じました。最後に自分たちの作りあげたロボットと記念撮影を行いました。

まとめ

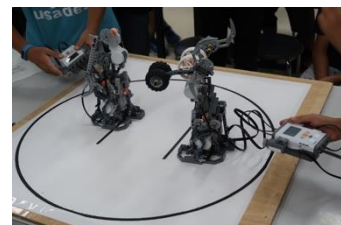
受講生はロボット作製やプログラミングを通じて、自らのアイデアをかたちにすることの楽しさを体験しました。普段なかなかできない体験であり「モノ作りは楽しい」と思っていただけなのではないでしょうか？



ガイダンスの様子



プログラミングに挑戦



自慢のマシンで対戦